

## 今年度の終了まであと2か月です。

校長 市川 裕二

いよいよ2月になりました、今年度もあと2ヶ月で終了です。学校の教育活動もまとめの時期に入りました。

1月末に、B高等部の修学旅行を引率しました。今年度は、神戸・大阪に行きました。神戸では、「人と防災未来センター」で、震災について学びました。このセンターは、今から25年前に発災した阪神・淡路大震災で起こったことや、子供たちに伝えなければならないことを分かりやすく伝え、二度と再びこのような災害が起こらないように、いろいろな知恵や知識を分かりやすく発信しています。実は、校長は25年前、震災から少し経った時に神戸を視察に訪れています。視察した時は、すでに新幹線も動いていましたが、その時には、まだ、街のあちこちに割れたガラスがあったり、歩道のタイルが割れていたり、倒壊した建物があったりと、震災の恐ろしさを感じたものです。震災は、いつ、どこで、発災するか分かりません。本校においても震災等の発災の備え、防災計画等を充実させていきます。修学旅行では、そのほかユニバーサル・スタジオ・ジャパン、海遊館等にも行き、楽しい修学旅行でした。

2月1日（土）に、B小学部5年生が、第25回あきる野市青少年音楽の祭典に参加します。また、本校を会場として参加している「都立あきる野学園開放太鼓」の発表もあります。

今年度のまとめに向け、ラストスパートです。

## 感染症にご注意ください！

副校長 西村 孝法

3学期も1ヶ月が過ぎました。3学期と言えば卒業シーズンです。廊下を歩くと音楽室や教室から「卒業ソング」が聞こえてくことも多く、各学部・学年・グループにおいて卒業に向けての取り組みが始まっていることを実感する今日この頃です。

3学期は卒業シーズンであると同時に、感染症のシーズンでもあります。現在、感染症といえば、新型コロナウイルスが注目されており、日本国内にも感染者が出ていることから、私たちも自分自身の感染予防が大切になります。

感染予防には、手洗い、うがいなど『基本的な衛生管理』が有効とされています。これは、風邪やインフルエンザの予防と共通するため、これまで通り、手洗い、うがい、バランスのとれた食事（栄養）、睡眠（休息）を意識できると良いと思います。

3学期の残り2ヶ月、今年度の充実したまとめの学習を進めるためにも、毎日を健康で過ごせるようにしたいですね。

「暖冬」と言われる中、降雪があったり、急に暖かくなったりと、寒暖差が大きく、体調をくずしやすい気候が続いています。児童・生徒の皆さん、ご家族の皆様におかれましては卒業・進学・進級に向け、体調管理を意識いただきますようお願いいたします。

## B小オリパラ文化事業

1月24日(金)にB小学部の児童を対象にオリパラ音楽鑑賞会を実施しました。

ドラムの演奏やシンバルの演奏にみんな興味津々で鑑賞していました。

キハーダ(ロバの顎の骨)やタンボリン(ブラジルの楽器)など迫力満点な世界の珍しい楽器の音を聴くことができました。また、全員がカホンに触れて音を鳴らすことも行いました。

世界の音楽にも興味関心をもちながら、オリンピック・パラリンピックを観戦していただけると嬉しいです。



## B高修学旅行

今年度から行き先が変わり、神戸・大阪方面へ3泊4日で行って来ました。

神戸では、「人と防災未来センター」にて、阪神淡路大震災について、その甚大な被害と復興までの道のりを学習しました。生徒たちが生まれる前の出来事ではありましたが、過去に実際に起きた地震と、その地を訪れていることを真剣に受け止め、感じ考える生徒の様子も見られました。

2日目以降は、大阪中心部へ。「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」では、ふたば祭で2年生が取り組んだ「ミニネンカフェ」の元ネタでもある「ミニオン」に会うこともでき、生徒たちはそれぞれ楽しむことができていました。また、「海遊館」「道頓堀」などでは、クラス行動を通して、協力すること、マナーを守ることを意識した活動とすることができました。

この4日間、神戸・大阪の文化や食べ物など、多くのものに実際に触れ、経験できた良い修学旅行となりました。

## ふれあい月間

生活指導部

東京都は6月、11月、2月をふれあい(いじめ防止)月間としています。これまで本校では、生徒会による挨拶運動、各学級やグループでの思いやりの指導、いじめや体罰に関するアンケートや聞き取りなどを実施してきました。聞き取りの中では「学校へ行くのがなんとなく嫌だ」という発言もありました。少し面倒くさい、気になることがあるなどと打ち明けることができた人がいました。集団生活においては、人との感じ方、考え方に少なからず違いが生じます。相手の立場になって考えたり、自分の意見を伝えたりすることで、少しずつ信頼関係が深まっていきます。困ったこと、気になったことはためらわずに友達や家族、教職員へ伝えてください。一緒に考えていきましょう。

1月23日に配布しました「体罰や暴力のない学校づくり」の文面が、唐突で分かりにくいとお問い合わせをいただきました。今後はふれあい月間の取組の内容が分かりやすい文章にしてお伝えしてまいります。今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

## 歩行者シミュレータを活用した交通安全教室

生活指導部

少し前ですが、12月にB小学部の4年生と5年生を対象に交通安全教室を実施しました。外部より2名の方に来校していただき、3つのテレビ画面を使って横断歩道の渡り方を学習しました。子供たちは、映像によく注目し、危ない場面の解説にうなずき、友達が体験している様子を見て声を掛け合っていました。

1度目の体験より2度目の方が注意深く左右を確認し、急に飛び出してくる車やオートバイを回避できました。

学校の目の前は信号付きの横断歩道です。

●信号が青になっても、渡るときには左右を確認しましょう。

●青信号が点滅している時は渡らないようにしましょう。

●雪や雨の日は見通しが悪いので、いつも以上に気をつけましょう。

